

2021年日本糖尿病教育・看護学会

第29回 糖尿病重症化予防（フットケア）研修 開催のお知らせ（WEB開催）

日本糖尿病教育・看護学会 主催：研修推進委員会

2008年4月に糖尿病合併症管理料が診療報酬として認められるようになって以来、当学会では、毎年糖尿病重症化予防としてフットケアを実施できる看護師育成のための研修会を開催してきました。昨年は、COVID-19の流行により参加者の安全を優先し研修会の開催をやむなく中止としましたが、研修開催の要望は多く、学会としても安全で質が担保できる研修会を開催する責務があると考え、第29回糖尿病重症化予防（フットケア研修）をオンラインで開催することにいたしました。

【目的】 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法と技術を身につける

【日時】 1回目 2021年11月 **28日（日）** 9:00-18:20 ※

2回目 2021年12月19日（日）10:00-14:30

3回目 2022年1月22日（土）10:00-15:00

※ 当初、第1回目の日程が「11月27日（土）」と記載されておりました。上記の通り、お詫びして訂正をさせていただきます。

【方法】 ZoomによるWEB研修

【受講要件】 以下の条件のすべてを満たしていること

1. 糖尿病足病変患者の看護に従事した経験を5年以上有し、研修修了後、その業務に携わる予定の看護師であること
2. 糖尿病合併症管理料が算定できる施設基準を満たしていること（今後、糖尿病重症化予防（フットケア）研修を修了した看護師がいれば施設基準を満たす予定であること）
3. 所属長（理事長または院長、看護部長以上の役職者）からの推薦書があること
4. 3日間のプログラムすべてに参加できること
5. 安定した通信環境下で参加者1名あたり1台のパソコンで参加できること
6. 事前資料をダウンロードし入手できること
7. 指定されたフットケア手技を、スマートフォンを用いて撮影しながら実演し、その動画データを指定形式で送付可能であること

【参加費】 会員 42,000円、非会員 47,000円

【募集期間】 会員 2021年10月1日（金）正午～2021年10月29日（金）正午

非会員 2021年10月12日（火）正午～2021年10月29日（金）正午

【定員および募集者の決定】 定員 **50名** 先着順。定員になり次第募集を締め切らせて頂きます。

【修了証】 研修の全プログラムを終了した参加者に修了書を発行致します。

【申し込み手続き】

1. オンライン登録に際し、**看護師免許証と推薦書（ひな形はHPよりダウンロード）**をご用意ください。
2. 日本糖尿病教育・看護学会ホームページ(<http://jaden1996.com/>)からオンライン参加登録ボタンをクリックし、SOLTI オンライン参加登録システム

(<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JADEN>) にログインします。会員は、必ず既に発行されている会員 ID とパスワードによってログインしてください。ログイン後は、画面上の指示に従って参加登録を行ってください。非会員は、連絡先情報の登録後、続けて参加登録を行ってください。

3. オンライン登録完了後、委員会にて受講者を決定します。受講決定通知は **11月8日(月)**までに配信予定です。
4. 上記受講決定通知後、参加登録システムより**クレジット決済にて参加費の納付を行っていただきます**。参加費の納付は **11月19日(金)**までにお手続きください。
5. 研修当日の Zoom ミーティング ID 及びパスコードは、**11月23日(火)**までに別途メールにてお送りします (**ご登録のメールアドレスをご確認ください**) 。

【注意事項】

1. やむを得ない理由で研修に参加できなくなった場合は、**11月15日(月) 正午まで**に学会事務局へ事前にご連絡ください。**それ以降はいかなる場合においても返金いたしません**。
2. 修了証は、事務局より研修会終了後、出席者へ発行いたします。領収書につきましては、システムより決済完了後、発行ができますので、参加登録システムの「文書発行」よりお手続きください。
3. 頂いた個人情報は、本学会が主催／共催する研修会に関するご案内のみに使用します。
4. 本研修では、オンラインで行うためカメラ付きのパソコンが必要となります。おひとり様につき1台のパソコンでの参加をお願いします。また、Zoom アプリのインストールが必要です。アプリは最新のものに更新をお願いいたします。通信環境が安定せず、すべてのプログラムに参加できない場合は修了書が発行できませんので、ご了解ください。
5. 本研修内容の**録音及び録画は禁止**しております。
6. WEB 研修の修了認定におきまして、出欠確認をいたします。ビデオ/カメラを ON にし、顔出し、フルネーム表示でご参加ください。出欠確認は、①Zoom での視聴履歴データと②グループワーク参加状況の確認によって行います。
7. 昼食は、各自でご用意いただき、昼休憩時にお召し上がりください。

【研修プログラム】

日程	項目	テーマ	ねらい
1 日目 (11/28)	講義 1	糖尿病患者の療養を支えるフットケアの意義	糖尿病患者へのフットケアは、糖尿病や足の状態、生活・セルフケア状況を統合して捉え、患者に適したフットケア方法を継続的に実践していく、セルフケア支援のプロセスであることを理解する。
	講義 2	糖尿病患者の足病変～病態生理から治療まで	糖尿病患者の足病変、病態生理、治療、検査について理解する。
	講義 3	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント①	糖尿病患者の足の状態、全身状態、生活状況、セルフケア状況、リスクなどアセスメントに必要な知識を理解する。

	講義 4	フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援	糖尿病患者の置かれている状況やリスクの評価を基に、その患者に適したフットケアの実践とセルフケア支援につなげるために必要な知識を理解する。
	演習 1	・糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント技術① ・フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援技術②	・糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の技術を理解する。 ・糖尿病患者のフットケアの予防のためのセルフケア支援技術を理解する。
	番外	動画作成方法	自らのフットケア実践の動画を作成する方法について理解できる。
2 日目 (12/19)	演習 2	事例分析と評価①	事例を展開し、フットケア計画の立案につなげることができる。
	演習 3	事例分析と評価② — アセスメントと問題点の抽出	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～アセスメントから問題点を抽出できる。
	講義 5	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント②	アセスメントの統合と足病変リスク評価に伴う課題抽出過程を理解する。
	演習 4	事例分析と評価③ — ケア計画立案	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～看護問題から課題と具体的なフットケア方法を立案できる。
3 日目 (1/22)	演習 5	・糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント技術② ・フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援技術②	・糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の実践と評価ができる。 ・糖尿病患者のフットケアの予防のためのセルフケア支援技術の実践と評価ができる。
	演習 6	まとめ — 今後の活動に向けて	自施設において、フットケアを実践するための方法を考える。
	講義 6	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題を理解し、予防的フットケアを実践するためのチーム及びシステム作りを考える。

【問い合わせ先】

ご不明な点は、下記受付事務局まで FAX または、Email でお問い合わせ下さい。

(お問い合わせ内容によっては、お返事にお時間を頂く場合がございますので、ご了承下さい)

* 研修に関するお問い合わせは「日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口」にお願いいたします。

【日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口】

〒170-0002

東京都豊島区巢鴨 1-24-1-4F (株) ガリレオ 学会業務情報化センター 内

FAX : 03-5981-9852 Email : g015jaden-kenshu@ml.gakkai.ne.jp